

教育目標：『つながりを大切に 心豊かに学び合い たくましく生き抜く力の育成』

生徒指導だより



◎体育大会に向けて◎

9月も半ばに差し掛かり、学校生活のリズムが戻ってきた頃かと思います。日々、応援練習の入り込みでポンポンの練習を行い、体育の授業では学年種目・出場種目・行進の練習をし、体育大会に向けてクラス・学年・団でまとまりながら突き進んでいます。本番の25日（土）まで残り10日です。ケガには注意しながら、準備していきましょう！

◎行事を通して人として成長◎

2学期はたくさん行事があり、色々な経験・体験ができ、自分自身の成長するきっかけになってほしいです。その中で、みなさんに紹介したい話があるので載せたいと思います。

「野球が上手ければいいと思うなよ。大切なのは人間力だぞ。」千葉ロッテマリーンズ 藤原恭大外野手にとって忘れられない言葉を掛けられたのは入学して間もなくのことだった。それまでは自分中心だったという若者は監督から口酸っぱく言われながら、徐々に人としてどうあるべきかを考えるようになった。3年生

になると副キャプテンも務め自然とチーム、後輩の事も考えるようになった。プロに入って2年が経過した藤原が今も胸に刻むのは師の人間力を大切にする言葉の数々だ。「野球を長くやれても40歳ぐらい。そこからの人生の方が長い。問われるのは人間力。人として評価されるのは野球選手としてどうだったかではなくて人間としてどう歩んできたか。最後は人間だぞ。」

高校の監督にかけられた言葉を胸にひたむきに野球と向き合い、人間力を鍛えている藤原選手！勉強のできるできない、スポーツのできるできない、など色々な要因はありますが、社会に出てから問われるのは“人間力”かなと思います。

と昨年度、ある先生が学級通信で紹介していました。行事を通して、何か得られるものがあるといいですね。一人ひとりができることを取り組みましょう！！



夏休み中、若あゆサマーフェスティバルで作成したステンドグラス！
下足室を明るく照らしてくれています☆